

第33回

岐阜県青少年文化活動交流発表会



ひだふるかわ音楽の森合唱団(合唱)



飛騨古川栄町鬮鶏楽(鬮鶏楽)



高山市森下町獅子舞保存会(獅子舞)



大津神社 鶏鬮楽社中(鶏鬮楽)



飛騨古川四神太鼓ジュニア(和太鼓)



マリンバアンサンブル「インフィニ」(打楽器アンサンブル)

ジュニア文化祭

入場無料

全席自由

8月24日(土)より
入場整理券配布開始

開催日 令和元年 10月5日(土) 開演 13:00 (開場 12:30)

会場 飛騨市文化交流センター「スピリットガーデンホール」 飛騨市古川町若宮2-1-63

ジュニア文化祭とは

平成11年3月に第1回を開催し、今回は33回目を迎えます。これまでに、延べ162団体の方々には演技を披露して頂きました。

次代の文化活動を担う小学生・中学生・高校生(ジュニア)の活動を応援し、地域の文化活動や伝統文化を継承していくことを目的としています。「一生懸命に覚えた演技を披露する!」「がんばってつくりあげた曲をみなさんに聴いていただく!」といった楽しい意味合いが大きい祭典です。

文化祭当日は、出演者による交流の場を設け、ジャンルや地域の異なる団体間のネットワークづくりも進め、伝統文化の担い手育成に取り組んでいます。

ジュニア文化祭は **OKB 大垣共立銀行** の協賛をいただいています。

主催 公益財団法人岐阜県教育文化財団、岐阜県青少年文化活動育成推進協議会

共催 岐阜県、飛騨市

協賛 OKB大垣共立銀行

後援 岐阜県教育委員会、高山市教育委員会、飛騨市教育委員会

協力 岐阜県立吉城高等学校

beyond
2020

出演団体プロフィール(五十音順)

大津神社 鶏闘楽社中(鶏闘楽)

桜前線の北上につれ、飛騨三大祭りのトリを務める神岡祭が4月の第4土曜日に行われます。飛騨地方には同じような踊りがありますが、そちらの方は闘鶏楽(とうけいらく)といい鐘の音に合わせてゆっくりと舞います。私達の鶏闘楽(けいとうがく)は、それとは対照的に子供たちが紅たすきをキリッと締め、鶏の動作に似せて軽快に身をひるがえしながら踊ります。

少子高齢化の進む中、子供たちに伝統芸能を守り伝えようと、厳しい練習をしながら伝統文化の継承に取り組んでいます。

高山市森下町 獅子舞保存会(獅子舞)

春の高山祭の際に日枝神社に奉納しています。現在、小学1年生から中学3年生までの70名と大人50名の人数で毎年4月の例祭に向けて取り組んでいます。

私たちの獅子舞は飛騨地方独自の振り獅子で、頭を大きく振って舞うのが特徴です。先代の「笛は獅子の鳴き声」「太鼓は獅子の足音」という教えのもと、笛や太鼓に獅子の動作を合わせることを心掛けています。そのために、笛の吹き方、太鼓の打ち方、獅子は足を大きく上げ、頭も最上段・上段・中段・下段・最下段に分けて舞うことを大切にしながら取り組んでいます。

ひだふるかわ 音楽の森合唱団(合唱)

飛騨市古川町に誕生して36年になります。結団当初は100名近くいた団員も徐々に減りましたが、現在も、小学1年生から高校2年生までの仲間が集まり、毎週土曜日「明るく・楽しく・まじめに・元気に」をモットーに練習しています。

また、地域に伝わる曲や私たちのオリジナル合唱曲等のいろいろな曲を気持ちよくひとつにして歌うことを大切にしています。そして、発表を通して表現することの楽しさを感じ、聞いてくださる人が少しでも笑顔になることを目指して頑張っています。

飛騨古川栄町闘鶏楽(闘鶏楽)

飛騨に古くから伝わる闘鶏楽。栄町闘鶏楽は、大正13年古川町第八区(現栄町)にて、町内の有志6人が発起人となり「鶏闘楽組」を創立。時期及び理由は不明であるが、その後名称が「闘鶏楽」に改称されます。以後、現在に至るまで子供の頃に闘鶏楽を学んできた者が大人になり、子供たちに伝えながら伝統文化を継承しています。

栄町地区に住んでいる小・中学生が神様の露払いとして神輿巡行行列に加わり、各所で踊りを披露。鐘の音を揃えることや振付け・所作を意識することを大切にしながら祭りに向けて取り組んでいます。

飛騨古川四神太鼓ジュニア(和太鼓)

飛騨人の心と文化を育んできた「祭り」と「太鼓」。起し太鼓のまち、飛騨古川だからこそ、太鼓を通じた「町おこし」を進めようと、平成6年創作和太鼓の会「飛騨古川四神太鼓」が誕生し、平成19年飛騨古川四神太鼓ジュニアが結成されました。現在小学1年生から高校2年生までの18名が在籍しており、上級生が下級生を教えながら、和気あいあいと週に1度練習しています。

創作和太鼓の会でありますので、和を基調としながらも洋のエッセンスを加えた太鼓音楽を目指し、聞いてくださる人が少しでも楽しめるような色々なタイプの曲にも挑戦しています。

マリimbaアンサンブル 「インフィニ」(打楽器アンサンブル)

地元のマリimba教室に通う、音楽の大好きな中高生のグループです。神岡中学校吹奏楽部打楽器パートの先輩・後輩の関係でもあります。普段はマリimbaの教室で個々のレッスンを受けながら、それぞれの音色を大切に取り組んでいます。みんなでそろって練習をする時は、心をひとつにして大きな音の「和」をつくり出せることを心掛けています。

また、地域の敬老会での慰問演奏等を通して、仲間と共に奏でる喜びを感じながら、地域に根ざした活動を大切にに取り組んでいます。

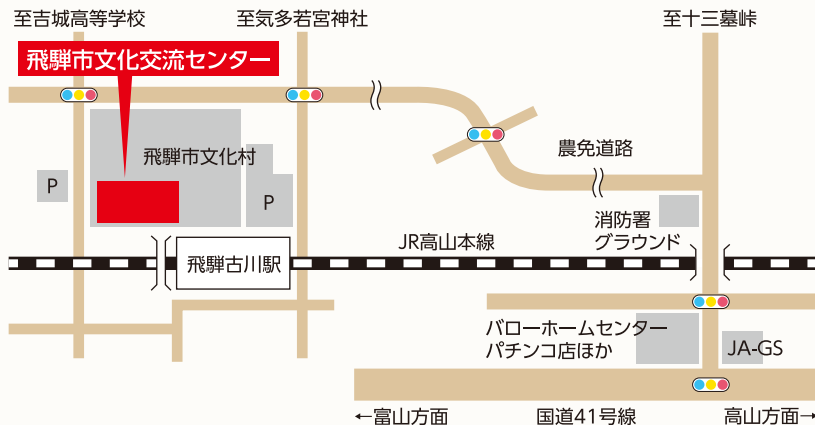
入場 整理券の 配布案内

■令和元年8月24日(土) 午前9時より入場整理券配布開始(予定枚数の配布が終了するまで)

■配布場所 飛騨市文化交流センター及び飛騨市神岡町公民館 正面玄関受付

■配布時間 9:00~20:00(月曜日及び原則祝日の翌平日は休館)

※入場整理券は開演15分前までの入場優先券です。席を確保するものではありませんので、予めご了承ください。尚、当日、席に余裕がある場合には、入場が可能です。
※お一人様につき1枚配布します。代表で受けられる場合には、5名様分まで受け取ることが可能です。
※封書による申し込みも受け付けておりますので、詳しくは、問い合わせ先まで連絡願います。(電話受付時間:土日祝日を除く平日9:00~17:15)



会場のご案内

■飛騨市文化交流センター
「スピリットガーデンホール」
飛騨市古川町若宮2丁目1番63号
TEL:0577-73-0180

駐車場及び公共交通機関のご案内

- 駐車場(料金無料)のご案内
 - ・若宮駐車場(108台)
 - ・文化村西駐車場(80台)
- 公共交通機関のご案内
 - ・JR飛騨古川駅より跨線橋を渡って徒歩3分

問い合わせ先 公益財団法人 岐阜県教育文化財団 県民文化課

〒502-0841 岐阜市学園町3-42 ぎふ清流文化プラザ1階

TEL.058-233-8161 FAX.058-233-5811 <http://www.g-kyoubun.or.jp/> [✉gecf@g-kyoubun.or.jp](mailto:gecf@g-kyoubun.or.jp)